Section 02

プログラミングは高単価 -月収10万円は容易-

- スキル型副業って何？
- 単価の相場

さまざまな副業がある中で、プログラミング副業をおすすめする理由は、プログラミングが即金性が高く、圧倒的に高単価だからです。副業の種類とその内容・単価の違いについて比較します。

副業の種類について

まず副業は、大きく分けて3種類の副業に分類することができます。

副業の種類	説明	具体例	即金性	収益性
時間労働型	自分の時間と労働力の対価として報酬をもらう	・データ入力や文字起こし ・せどり（転売） ・アルバイト	◎	△
ストック型	自分のオリジナルコンテンツをネット上にストックし、いつでも収益を生み出せるようにしておく	・投資（株や不動産など） ・YouTuber ・ブログ ・フォトストック※	△	○
スキル型	自分のスキルを使いその対価として報酬をもらう	・イラスト販売 ・Web ライター ・動画編集 ・翻訳 ・プログラミング	○	◎

※フォトストックとは、写真素材販売サイトに登録し販売をすることで収入を得るもの

このうち、**プログラミングはスキル型副業に含まれる**わけですが、スキル型副業のメリットは即金性と収益性が高く、また会社員に比べると働く時間帯も比較的自由なことが挙げられます。

また、スキル型という名の通り、個人のスキルアップにもつながるため、個人の市場価値も上がることが大きな特徴です（それぞれの副業の詳しいメリットとデメリットはP.18のColumnにて解説しています）。

プログラミングの単価

スキル型副業の中でもプログラミングをおすすめする理由は、**プログラミングが高単価だから**です。

同じくスキル型副業として人気のある、Webライターと動画編集とその単価の違いについてまとめてみます。

スキル	単価目安
Web ライター	1 記事あたり 1,000 円前後
動画編集	動画 1 本あたり 5,000 円前後
プログラミング	Web 制作 1 本あたり 50,000 円前後

この単価目安は、初心者が副業をはじめたときのおおよその単価目安です。

たとえばWebライターの単価の場合、1記事100円というものもあれば、1記事30,000円以上のものもあり、ライターの文章力や知識力によって単価は変わってきます。動画編集やプログラミングも同様に、案件によって単価はさまざまです。しかし、価格幅を踏まえたとしてもプログラミングの単価はほかのスキルに比べて圧倒的に高単価であることがわかります。

プログラミング案件	単価目安
WIX などのツールを使った Web 制作	20,000 円〜50,000 円
WordPress やテンプレートによる Web 制作	50,000 円〜
コーティングによる Web 制作	200,000 円〜
Python などによる Web スクレイピング	20,000 円〜
Web システム開発	100,000 円〜

クラウドソーシングサイトで実際に募集されている案件例

具体的にプログラミング副業にはどのような単価の案件があるのかを見てみましょう。プログラミングの中でも比較的かんたんといわれているWeb制作であっても5万円前後の価格帯で、**プログラミングがいかに高単価であるか**がおわかりいただけると思います。動画編集で月収10万円を目指そうと思うと月に20本もの動画を作成しなくてはいけませんが、Web制作であれば2つ完成させるだけで月収10万になります。

Section 05

本書で学ぶ流れ

本書の概要
各章のポイント

本書は、「プロラグラミングはまったくの初心者」という方のためプロラグラミングの概要から解説します。また、スキルを身に付ける方法・副業のはじめ方・収入を上げていく手順を学びます。

本書で学んでほしいこと

ここまで、プログラミング副業をおすすめする理由として、

- **プログラミングスキルの将来性があること**
- **プログラミングスキル価値の高さ**
- **初期投資が低く自由な働き方ができること**
- **文系プログラミング需要高**

について解説してきました。

上記のことから、プログラミングスキルを身に付けても損はないということはおわかりいただけたと思います。

本書は、知識ゼロの状態からプログラミングを学び、そのスキルを活かして副業にこれから挑戦してみたいという方向けに書かれています。**“プログラミングとは何か”という基礎知識から、具体的にスキルを身に付ける方法・副業としての仕事のはじめ方・月10万円に達するまでの収入の上げ方**について解説していきます。

実は著者も大学ではプログラミングに一切触れることなく卒業しました（当時はパソコン操作すらままなりませんでした）。その後、事務系職場の会社員として働いていたため、プログラミングに関してはまったく知識ゼロの状態でした。それでも会社員として働きながら、さらに2人の子供を育てながら、スキマ時間にプログラミングを1から学びはじめ、実際に副業をスタートさせています。そして今では会社員の収入を超える月もあるほどになりました。

本書では、初心者が会社員をしながら、主婦でも副業で月10万円を達成できた経験をもとに、そのノウハウを余すことなく紹介していきます。本書がプログラミング副業をはじめるきっかけになれば幸いです。

各章で学ぶポイントまとめ

本書は全7章構成になっており、それぞれの章で学ぶポイントについてまとめていきます。

第1章 副業プログラミングをはじめよう	プログラミングとはそもそも何かを理解したうえで、副業市場で需要のあるおもなプログラミング言語について実際のコードにも触れながら概要を学びます。またプロラグラミング副業をはじめるうえで必要な環境やスキルについても紹介します。
第2章 プログラミングスキルを身に付ける方法を知ろう	プログラミングスキルの習得方法・心構えについて学びます。また、スキル習得後、副業開始までに行うロードマップについても解説します。
第3章 クラウドソーシングサービスで仕事をしてみよう	クラウドソーシングサービスの概要を学んだうえで、実際に仕事のはじめ方について解説します。
第4章 難易度別! Webサイト制作副業をやってみよう	Webサイト制作副業について深堀りしていきます。具体的な作業手順ではなく、Webサイト制作の種類と難易度・特徴・単価などの概要を把握します。
第5章 その他のプログラミング副業にも挑戦しよう	Webサイト制作以外で初心者でも取り組みやすいプログラミング副業について解説します。
第6章 月10万を目指す! ステップアップ方法	収入を増やしていく方法について学びます。月10万円を目指してステップアップしていく方法を解説します。
第7章 副業で得た知識を応用して相乗効果を狙え!	プログラミングスキルは本業やほかの副業とかけ合わせることができます。相乗効果で収入全体を上げていく方法を学びます。

Section 14

独学とスクールどちらがおすすめ?

- 独学がおすすめな人
- スクールがおすすめな人

結局のところ独学とスクールはどちらがおすすめなのか。独学が向いている人、スクールが向いている人がいますので、自分はどちらが向いているのがチェックしてみましょう。

独学がおすすめな人

結論をいってしまうと**独学がおすすめな人は、好奇心旺盛で行動力・集中力と根気がある人**です。もっと具体的にいえば独学のデメリットを克服できる人が、独学に向いています。

◎独学のデメリットを克服できる人

独学のデメリット	克服できる人の特徴
一方的なインプットのみ	「このコードを実行するとどうなるのだろう」と好奇心をもって積極的にアウトプットする行動ができる人
質問ができない	エラーが出たときに、質問掲示板で質問する行動力。粘り強く自分が納得するまで根気よく解決しようとすることができる人
モチベーションが保てず挫折しやすい	集中力があり、学習の状況や目標までのプロセスを自分でコントロールすることができる人
効率的に学べない	好奇心旺盛なので、遠回りした知識すらも自分のモノにしてしまう人
仕事につながらない可能性がある	行動力があり、自分で営業をかけられる人

プログラミング学習に限らず、私たちは「勉強をする」ということに対して「人から教わる」ということに慣れてしまっています。もちろん、ある程度の知識を身に付けた状態からあれば独学で学んだことはあると思いますが、0からの状態で、独学するという経験をしたことがない人がほとんどだと思います。プログラミング学習を独学で行うと多くの人が挫折してしまうのは、プログラミングの取っつきにくさもあるのですが、「独学する」という経験が圧倒的に少ないことも1つの大きな要因です。

スクールがおすすめな人

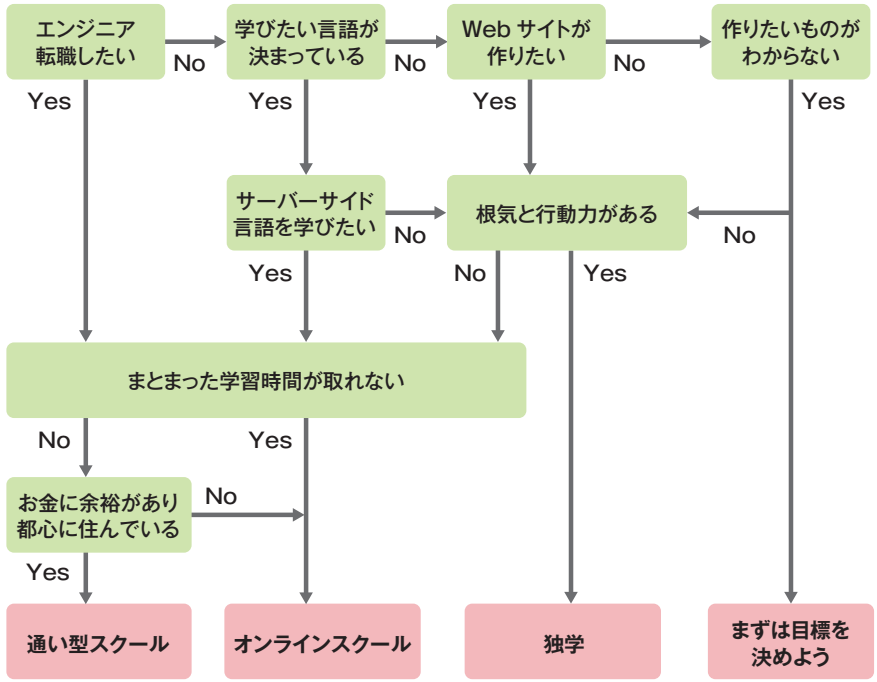
スクールがおすすめな人は、以下の4つに当てはまる人です。

①エンジニア転職を目指している人
②難しい言語（サーバーサイド言語）を学びたい人
③独学のデメリットを克服できない人
④スクール費用が払える人

まず、エンジニア転職を目指している人はスクールに通うべきですし、難しい言語に挑戦したい人もスクールのほうがベターといえるでしょう。また、当然ですがスクール費用が払えないと通うことは難しいです。

以下は、これまでの内容をフローチャートにまとめたものです。あなたがどのタイプか確認してみましょう。

◎あなたはどっち派? 独学orスクール



Section 18

クラウドソーシングサービスの種類

- 提案型の取引方式
- 受注型の取引方式

クラウドソーシングサービスは、おもに提案型と受注型の2種類があり、提案型の取引方式にはタスク・コンペ・プロジェクト・時給の4つの方式があります。

クラウドソーシングサービスの種類

クラウドソーシングサービスには、おもに2種類のタイプがあります。

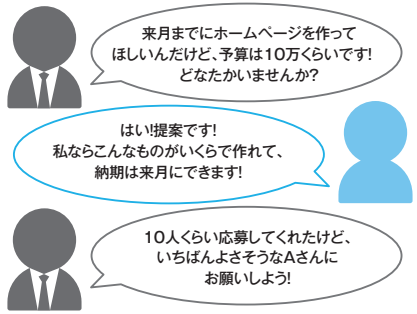
提案型

依頼者側が仕事の案件を投稿し、受注者を募集。仕事をしたい人が提案を出すタイプ

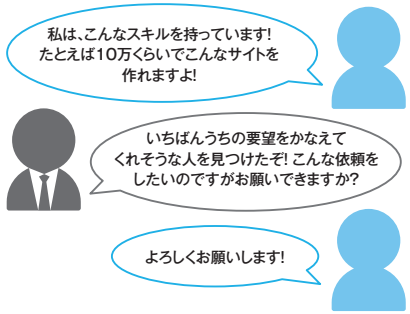
受注型

受注者側が自分のスキルや条件を公開し、発注者を募集するタイプ

◎提案型のやり取りイメージ



◎受注型のやり取りイメージ



提案型は、自ら能動的に仕事を獲得しにいくことができます。仕事の案件一覧があり、受注したい仕事に対して応募（提案）するスタイルです。応募者の中からもっともよい条件だった人をクライアントが選ぶ形で取引が開始されます。提案型は自ら受注できそうな案件にいくつでも応募することができるため、能動的といえます。

受注型は、受動的に仕事を受ける形になります。別名スキルシェアサービスともいわれていますが、メルカリのスキル版というとイメージしやすいと思います。自分のスキルを出品しておき、購入者がいれば取引が成立するという流れになります。こちらは、スキルを出品したらあとは購入されるのを待つことしかできませんので受動的といえます。

提案型の4つの取引方式

提案型の場合、取引方式は4つのパターンがあります。

タスク方式

データ入力やアンケートといった比較的かんたんな事務仕事などに使われることが多く、1つのタスクに対して複数の納品をお願いしたい場合に活用されます。受注者はあらかじめ用意された「タスク」を完了すれば終了という取引方式です。

◎仕事内容例

アンケート回答	PC 入力・データ収集作業	口コミ、サービスの感想

コンペ方式

ロゴ作成などデザイン系の仕事に活用されることが多く、その名の通りコンペティション: Competitionが実施されます。たとえば、ロゴ作成の場合だと案件依頼に対して、受注者がロゴ制作をし、実際に成果物を提案します。ほかの人が提案しているロゴ画像も公開されることが多いので、当選しなかった提案の盗用防止にもなりますし、提案が公開されることで「ほかの人と違う種類の提案をしよう」という心理が働き、似たアイデアに偏ってしまうことを防ぐ効果もあります。

◎仕事内容例

ロゴ作成	パッケージデザイン	チラシ作成

プロジェクト方式

発注者が掲載した案件に対し、受注者が見積もりを提案する取引方式で中長期的なプロジェクトで活用されます。依頼者側の見積や計画などの条件に合った受注者と取引をする

Section 32

Webサイト制作で必要な知識

ライティングスキル
キーワード

これまで紹介してきたWebサイト制作方法において、必要な知識についてまとめます。Webライティング・Webマーケティングといったプログラミング以外の知識についても解説します。

Webサイト制作で必要な知識とは?

ここまで紹介してきた難易度別のWebサイト制作方法において、必要な知識をかんたんに以下にまとめました。

難易度	サイト作成方法	必要な知識
★	Web 作成ツール	テンプレートに沿って作成していくため、必要な知識は特にない。操作に慣れるまでは時間を要する場合あり。 ただし、思い通りのレイアウトや細かいデザイン調整をしたい場合には、HTML などの知識が必要
★★	WordPress	Web サイトを作成するためのツールの一種（CMS）のため、特に必要な知識はないが、サーバーへのインストールや、編集画面にも専門用語が少し出てくるため、調べながら進めていく力が必要。ただし、思い通りのレイアウトや細かい調整をしたい場合には、HTML/CSS の知識が必要
★★★	HTML テンプレート	HTML の基礎知識が必要。テンプレートに沿った形で作成する場合には基本的な HTML タグのみの知識で OK（P.185参照）。 ただし、デザインのカスタマイズには CSS の知識、動きを付けるためには JavaScript の知識が必要
★★★★	LP 制作	HTML 全般の知識が必要。また、そのほかにもデザインセンスや画像加工技術、Web マーケティング・Web ライティング（次ページ参照）の知識が必要
★★★★★	HTML コーディング	HTML/CSS の深い理解と知識が必要。加えてデザインセンスが必要。また、動きのあるサイトを作りたい場合は、JavaScript の知識、メールフォームを設置したい場合は PHP の知識も必要
★★★★★★	多機能サイト	HTML/CSS の深い理解と知識が必要。加えて機能構築のため、PHP や Java といったプログラミング言語の知識が必要（ただし、外部の機能パッケージを埋め込む場合は不要）。さらに、ユーザーのアクションに結び付くために Web マーケティング・Web ライティングなどの総合的な知識が必要

Webライティングスキルとは

Webライティングとは、パソコンやスマホなどの端末を使い、Webを通して読まれることを前提に文章を執筆することです。たとえば、「メールの書き方」「論文の書き方」「読書感想文の書き方」「本の書き方」がそれぞれ違うように、「Web文章の書き方」のルールがあります。このルールに沿って文章を書き、ユーザーにとって読みやすくわかりやすい文章を書く技術のことをWebライティングスキルといいます。

では、Webライティングのルールの例を具体的に解説していきます。

1. 文章校正はSDS法 or PREP法

学校で習ってきた文章の書き方というと「起承転結」という文章構成があると思います。しかし、Webライティングの文章構成は基本的にSDS法とPREP法で構成されています。

SDS 法とは	PREP 法とは
・S=Summary（要約）	・P = Point（結論）
・D = Details（詳細）	・R = Reason（理由）
・S= Summary（要約）	・E = Example（具体例）
	・P = Point（結論）

どちらも最初に結論を書き、その理由や具体例などの詳細を述べたあとにもう一度結論を書くという構成になっていることがわかります。これは、文章を読む目的の違いによるものです。

Web上であなたが文章を読むときを思い浮かべてください。「何かを知りたい・解決したい」と思ったときにWebを開き、検索して、Web上の文章を読みませんか?

Webライティングにおいては、物語のような起承転結は不要で、答えを最初に述べることが鉄則です。

2.ユーザーが読みやすい文章にする

ユーザーが読みやすいと感じる文章を作るためにはいくつかのテクニックがありますので紹介します。

・1文は40文字以内

40文字というのは、もっとも簡潔に文章の内容が伝わる文字数といわれています。新

Excel VBAツールのメリットとデメリット

Excel VBAは簡易的なプログラミング言語のため、VBAで作成するツールにはメリットとデメリットがあります。

メリット	デメリット
①開発環境のハードルが低く Excel が入ったパソコンがあれば無料ではじめられる ②本業でも活用が可能 （本業の仕事を VBA で効率化できれば、副業に充てられる時間も増えて一石二鳥） ③ Excel 自体になじみがあり運用しやすい	① Excel のバージョン変更により使えなくなる場合もある （VBA コードの書き方によっては 5 年前後でバージョンアップ対応が必要になる可能性がある） ②複数人で同時作業ができない ③大量のデータは処理できない

著者がExcel VBAを独学で習得した方法

冒頭でも触れましたが、著者は文系出身で入社以来事務職場に勤務しており、これまでIT知識やプログラミングを体系的に学んだことはありませんでした。それでも0から独学でExcel VBAを習得することができました。しかし習得に至るまでに実は一度Excel VBA学習に挫折をしています。今回はその経験も踏まえ、初心者がもっとも近道でExcel VBAを習得する方法について解説します。

マクロの記録から入ると挫折する

Excel VBAという言葉を知らなくても、「Excelマクロ」という言葉を知っている人は多いはずです。事実、Excel VBAと検索すると「とりあえず、マクロの記録をやってみよう!」という情報が多く、マクロの記録で自動生成されたVBAコードを修正して作っていく方法が解説されています。実際、マクロの記録だけでも相当な時間短縮、効率化ができるケースはあります。しかし、これを行うと「Excel VBAとは、こうやってマクロの記録しながら使うんだ」という勘違いをしてしまい、Excel VBA本当の意味で理解できないまま終わってしまうのです。

さらに、マクロの記録では汎用性を持たすことができなため、実務レベルでは使えません。たとえば、よくある単純作業として「フォルダ内にあるファイルすべてに同じ処理を行っていきたい!」と思ったとき、マクロの記録ではこれができません。実務レベルで使えないと、その学習意欲もなくなってしまい結果的に挫折してしまうのです。

近道は実務ツールを1から解説してもらうこと

Excel VBAを最短で習得するためには、人が書いた実務用マクロコードを1から解説してもらうことがいちばんの近道です。その際、そのVBAが行っている作業の流れがしっかり頭に入った状態で、解説してもらうことがポイントです。VBAコードを読んでいると、「一体これは何の作業をしているのか?」と迷子になりがちだからです。

また、できれば文系出身者に解説してもらうほうがベターです。理系SEが書くプログラムコードは洗練され過ぎて（コードが簡略化）いて、初心者には理解不能であることがあります。もちろんコードは洗練されているほうがプログラムとしては優秀なのですが、知識0からの勉強には不向きです。

また、理系と文系ではそもそもプログラミングに対する基礎知識が違い過ぎて、何を解説されているのかまったくわからないということがあります。

実際に1からコードを書いてみること

実務ツールを1から解説してもらい、VBAコードが理解できるようになったら実際にコードを書いてみましょう。「理解している」と「実際にできる」はイコールではありません。とにかく手を動かしてトライ&エラーを繰り返していきましょう。

プログラミングにおいては、エラーを出せば出しただけ経験値となり、スキルが身に付いていきます。

Memo 文系こそExcel VBAを学んでほしい理由

本書を読んでいる方の多くは文系出身者の人が多いと思います。文系の人こそExcel VBAを学ぶべきだと思っています。その理由は、Excelをもっとも使う職種が文系（事務系）だからです。事務職場で働いていると、毎日のようにExcelを使います。毎日使うツールなのに、効率化をしない理由はないはずです。本書の付録に明日から使えるExcel VBAコードと解説があります。ぜひ活用してみてください。

HTML Python CSS JS PHP Ruby

Section 40

単価UPを提示する

- 単価UPの交渉
- 根拠を示す

月10万円を目指すためには、多くの案件を受注することも大切ですが、単価UPも有効です。しかしいきなりの単価UPは逆効果になることもあるため、慎重に行いましょう。

単価UPの方法は2パターン

はじめのうちは案件を受注する際に、どうしても単価を低くせざるを得ません。実績がないため単価を低くすることでしか受注するきっかけがないからです。しかし、ずっと低単価で消耗していては、いつまで経ってもスキルの安売りから抜け出せません。**月10万円を目指すためには、多くの案件を受注することも大切ですが、単価UPを行うことも有効です。**単価UPパターンには2種類あります。

新規クライアントに対して単価UPした金額を提示していく

まず1つは、新規クライアントに対して単価UPした金額を提示していく方法です。たとえば受注型のクラウドソーシングサービス（P.74参照）で受注する場合を例に挙げてみましょう。

はじめは低単価にてサービスを出品していきます。受注型サイトの代表例であるココナラでは、サービスカテゴリごとに最低出品価格が定められているため、最低出品価格で出品します。そこで1件でも受注を取ることができれば、1つ実績が付きます。数件程度同じように最低価格で受注をしていき、ある程度の評価が付いたところで少しずつサービス価格を上げていきます。

価格を上げて受注をしても、クライアントが満足してくれよい評価をもらえるようであれば、さらに価格を上げていきましょう。サービスの内容に対して価格を上げ過ぎてしまうと、クライアントからよい評価がもらえないため、クライアントの評価を真摯に受け止め、適正価格の上限ギリギリを見極めていきましょう。

すでに取引のある顧客に対して単価UP交渉をし継続受注する

もう1つの方法は、すでに取引のあるクライアントに単価UP交渉を行い、継続受注をする方法です。こちらのほうが難易度は上がり、営業力と交渉力が必要です。また、単価UPを裏付ける確固たるスキルも不可欠です。実力が伴ってないのに単価UP交渉を行うと、逆効果になります。

では、具体的に**単価UP交渉にあたって気を付ける点**を挙げていきます。

Point1.まずは期待以上の成果を上げる

依頼された仕事に対して、必要最低限の成果しか出していない場合、単価UP交渉は難しいです。

クライアントが単価を上げてもよいと思うような成果を出す必要があります。

たとえばココナラでは、「おひねり（追加支払い）」というしくみがあります。クライアントが発注以上の成果物をもらえたなと思った場合にチップのようなイメージで、正規の金額に上乗せして渡す「こころづけ」のようなものです。これも期待以上の成果だったのかという1つの指標になります。

クライアントの期待値を超えるような成果を上げることをまずは実践しましょう。

Point2.単価UPの根拠を示す

ただ単に、「単価UPしてほしい」といっても説得力がありません。単価UPが必要な根拠をクライアント側にしっかり伝えましょう。たとえば実際の実労働時間を示したり、プログラミングスキルが必要な作業内容についてまとめ、以前より自分のスキルがUPしていることなどを伝えたりするとよいでしょう。

自分の価値をうまく相手に伝える工夫をしましょう。

Section 42

定額メンテナンス契約を獲得する

保守契約
契約方法

プログラミングツールは納品後運用していくため、定額メンテナンス契約（保守契約）を結ぶことあります。保守契約があると収入が安定し、顧客とのつながりを持ち続けることが可能です。

定額メンテナンス契約とは

定額メンテナンス契約とはいわゆる「保守契約」のことです。

Webサイトやプログラミングツール・アプリなどは作成して終わりというわけではありません。その後、クライアントが実際に運用していくことではじめて効果が発揮されます。しかし、運用していく中で、「少し内容を変更したい」「誤って操作をしてしまいうまく動かなくなってしまった」などの不測の事態が発生することもあります。

その際に、修正依頼を別途しなければなりませんので、その都度費用が発生してしまいます。これを「月額〇円で、いつでも修正依頼ができる」という契約を結ぶということでクライアントも安心して運用が可能になります。また受注する側も定額で収入が発生することになりますので大きなメリットがあります。

定額メンテナンス契約の獲得方法

定額メンテナンスを獲得するタイミングとしては、納品完了時・もしくは修正依頼が入ったタイミングで行います。修正のタイミングであれば「今回単発で依頼をいただくと〇円です。もし今後も定期的に修正が入るようであれば月額〇円でメンテナンスします」という形で提案します。

定額メンテナンス契約の仕方

定額メンテナンス契約を結ぶ場合は、事前にその保守内容について取り決めておく必要があります。お互いに共通認識をもつことで後々のトラブルを防ぐことにつながります。

メンテナンス契約の際におさえておくべきポイント

適用範囲
対象となる「Webサイト」とはhttp://xxxx.jpとする

対応時間
対応時間は平日〇時～〇時とする。〇時以降に依頼を行った場合、翌営業日依頼を受け付けたものとして処理する

業務内容
サーバーの管理/WEBサイト運営上の問題や要望に関する相談/Webサイトの更新・修正（ただし既存コンテンツの更新・修正に限る）/バックアップ（バックアップデータの保存期間は、ダウンロード日より●カ月間とする）

契約期間
〇年〇月〇日～〇年〇月〇日
但し、本契約終了の●日前までに書面による異議を申し出なかった場合、この契約は同一条件で更新されるものとし、以降も同様とする

契約金額
1カ月当たりの報酬は、●万円とする
翌月末日までに受託者の指定する口座に振込んで支払う。なお、報酬の支払いに必要な振込手数料は、委託者の負担とする

保守業務などに含まれない業務
対象Webサイト以外の改修や保守/Webサイト運用の定常的な監視/稼働環境や閲覧環境（OSのバージョンアップやブラウザのバージョンアップ）の変化・変更による不具合の調査や修正/Webサイトへの新規システムの導入または外部システムとの連携など

納品方法（保守方法）
既存コンテンツの更新・修正業務の終了後、完成したコンテンツをテスト環境内に転送し確認する。問題なければ本番環境にてアップロードする形で納品する

損害賠償
この契約に違反して相手方に損害を与えたとき、その損害を賠償する。ただし、受託者の賠償額は、委託者が受託者に支払った報酬額を上限とする

Memo 報酬の受け取り方

個人で定額メンテナンス契約を結ぶ場合、報酬の受け取り方に注意が必要です。特に月額で費用を受け取る場合は、毎月お支払いをしていただくしくみの構築が必要です（ココナラでは分割払いや月額制など、複数回の支払いを前提とする方法での取引は禁止されています）。個人間で月額報酬の送金を行うためには、各種銀行の「定額自動送金」というしくみを利用すると便利です。銀行によっては取り扱いがない、店頭でしか手続きできない、振込手数料とは別に手数料かかるなど条件が異なりますので、よく確認しましょう。

Section 47

プログラミングスキルを本業でも活かそう

- 作業の効率化
- IT化への提案

副業で身に付けたプログラミングスキルを本業でも活用し、本業の給料UPも目指しましょう。また、作業効率化を図ることで副業に充てられる時間を増やすことも可能です。

本業でのスキルの活かし方

副業をする理由は人それぞれですが、「本業を辞めたいから」といった本業に対して後ろ向きな理由ではじめる人もいると思います。しかし、著者は、**「副業で身に付けたスキルを本業でも活用し、本業の収入も同時に上げるのがお得」**という考え方です。

副業だけで月10万円を達成するためには、相応の時間も労力もかかりますが、仮に副業で身に付けたスキルを本業にも活かし、本業の昇給につながれば、「本業で+3万円」「副業で+7万円」という形で月に10万円の収入UPにつながることになります（著者は実際に副業で得たスキルを本業でも活かし、社内でも評価され昇給につながりました）。

プログラミング知識は本業でも十分に活かすことができます。ITエンジニア以外の事務職場では、ITリテラシーが高かったり、プログラミングができたりするとかなり重宝されます。

プログラミングの知識があると、普段から効率化や自動化する思考が身に付きますので、本業の業務改善につなげることができます。また、論理的にものを考えられるようになったり、集中力がアップしたりという相乗効果も期待できます。

ここでは、プログラミングを事務職へ活かす方法について具体例を紹介します。

本業への活かし方①　自分の作業を効率化

プログラミングの知識があれば、自分自身の作業効率化を図ることができます。同じ仕事量をこなすにしてもサクッと終わらせて、副業する時間に充てたいですよね（笑）。毎日必ず行うような作業や生産性のないルーチン業務は、自動化してしまいましょう。

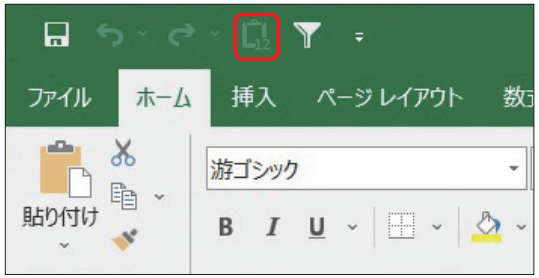
ここでは、実際に著者が取り入れている効率化の一部を紹介します。

Excelの独自ショートカットキー活用～「値貼り付け」する作業を例に解説～

ショートカットキーはプログラミングとは直接関係ありませんが、プログラミングを学んでから、効率化思考が定着しショートカットの必要性を改めて認識しました。以前まではショートカットキーが大切だということはわかっていても、なかなか覚える気になりませんでしたが、プログラミングに触れたおかげで考え方が変わりました。

Excelにははじめからショートカットキーが多く用意されているので、それを活用してもよいのですが、自分がよく使うショートカットだけ独自ショートカットキーを割り当て、ショートカットはすべてAlt+数字キーに統一して覚えやすくしています。たとえば値貼り付けはCtrl+Alt+Vキー→Vキー→Enterキーでもできるのですが、Alt+4キーのみで値貼り付けできるように設定します。

「ホーム」>「オプション」>「クイックアクセスツールバー」を順にクリックして開く。リボンにないコマンドから、自分が使いたいコマンドを選択し追加する



リボンに追加されているこの状態で、Alt キーを押すと「4」が割り当てられていることがわかる。これで Alt+4 キーで値貼り付けが可能になる

Excel VBAの活用

事務職場でもっとも効果を発揮するのが、Excel VBAの活用です。次ページに紹介するのは著者が実際に活用しているVBAです。業務固有のVBAもありますが、③シート分割、⑤項目別に分割、⑦0落ち処理は、汎用性のあるVBAとして個人用Excelマクロブックに登録しています（個人マクロはどのExcelブックでも共通のマクロとして使用できます）。